

本社	〒537-0023	大阪市東成区玉津1丁目12番29号	☎(06)6972-5921
東京支店	〒136-0071	東京都江東区亀戸2丁目7番4号	☎(03)3683-7471
名古屋支店	〒458-0847	名古屋市緑区浦里3丁目298番地	☎(052)891-2201
大阪支店	〒537-0023	大阪市東成区玉津1丁目12番29号	☎(06)6972-6981
札幌営業所	〒007-0837	札幌市東区北37条東30丁目3-3	☎(011)782-5353
盛岡営業所	〒020-0846	盛岡市流通センター北1丁目6番2号	☎(019)605-7301
仙台営業所	〒983-0014	仙台市宮城野区高砂1丁目20番5	☎(022)258-6251
新潟営業所	〒950-0943	新潟市女池神明3丁目14番地4	☎(025)281-1291
大宮営業所	〒331-0052	埼玉県大宮市三橋4丁目322番地	☎(048)625-4741
横浜営業所	〒224-0053	横浜市都筑区池辺町2621	☎(045)929-0331
金沢営業所	〒920-0356	金沢市専光寺町ト6番地	☎(076)268-7751
神戸営業所	〒658-0083	神戸市東灘区魚崎中町2丁目10番26号	☎(078)441-6801
四国営業所	〒799-3102	愛媛県伊予市宮下字竹ノ宮244番地	☎(089)982-5071
広島営業所	〒731-5124	広島市佐伯区皆賀3丁目6番22号	☎(082)922-3631
福岡営業所	〒813-0062	福岡市東区松島3丁目22番27号	☎(092)621-7524
熊本営業所	〒862-0925	熊本市保田窪本町16番29号	☎(096)385-7161
沖縄出張所	〒900-0002	那覇市曙3丁目11番26号	☎(098)869-0890

Ⓔ 日本工業規格表示許可工場

※ 日本水道協会検査工場

自動横水栓……………EY10  
自動立水栓……………EY50

## 施工・取扱説明書

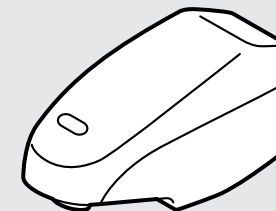
施工、ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく施工、ご使用ください。

### お客様へ

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。

### 工事店様へ

施工後、この説明書(保証書付)をお客様へお渡しください。手渡しできない場合は器具に掛けておいてください。



EY10

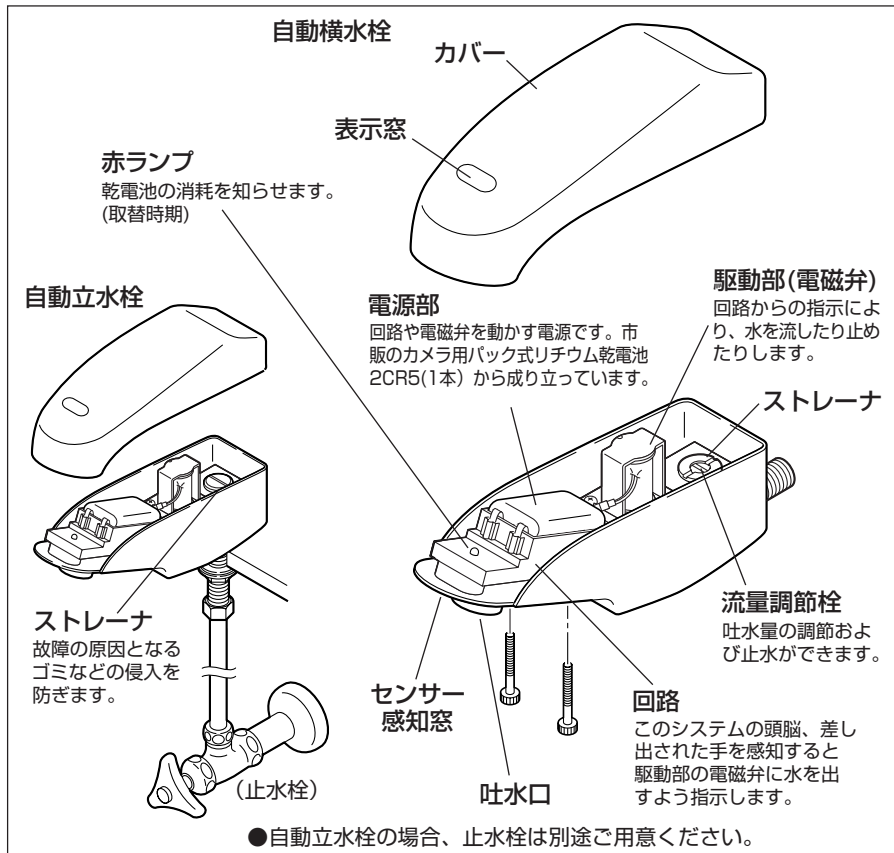
自動水栓について……………1	器具の取付け……………5~6	ストレーナ・吐水口の掃除……………10
各部の名称……………1	—ご使用について—	故障?その前に……………11
安全上のご注意……………2~3	作動のしくみ……………7	分解図……………12
—施工について—	使用方法……………7	保証書……………13
梱包明細・仕様……………4	電池装着と取替方法……………8~9	無料修理規定……………14
施工上のご注意……………4	お手入れ……………9	

## 自動水栓について

●全自動システム……赤外線センサーとマイコン制御により、吐水口の下に差し出された手を感知して自動吐水、手を遠ざけると自動止水します。

- (1) 市販リチウム乾電池使用……乾電池は市販のカメラ用パック式リチウム乾電池2CR5(1本)を使用しているので入手が容易です。
- (2) 長寿命……1日に100回の使用で、乾電池寿命は約2年間です。(組込まれている乾電池は試験用です。保管日数により寿命が短くなっている事があります。)

### 各部の名称



### 〈 無料修理規定 〉

ご依頼の前に再度、取扱説明書をお読みいただきご確認ください。

1. 取扱説明書、ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には無料修理いたします。ただし離島およびこれに準ずる遠隔地への出張修理は、出張に要する実費をいただきます。
2. 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
  - (イ)使用上の不注意、過失による場合および日常の点検、手入れの不備による場合。
  - (ロ)取付後の移設などに起因する場合および修理、改造による場合。
  - (ハ)火災、地震、水害、落雷、凍結およびその他の天災地変、公害や異常電圧による場合。
  - (ニ)特殊な水質(温泉水、中水、飲用不可な井戸水)、気温、その他の特殊な環境下での使用における場合。
  - (ホ)施工上の不注意、過失による場合。
  - (ヘ)使用摩擦および経年変化による場合。
  - (ト)配管中のゴミなどによる止水不良などの場合。
  - (チ)清掃時の薬品による場合。
  - (リ)保証書の提示がない場合。
  - (ヌ)保証書に、お買上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合、または字句を書き替えられた場合。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。  
★この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましてはお買上げの販売店(工事店)、または当社にお問合わせください。

●修理メモ

年 月 日	修 理 内 容	担 当 者

## 保証書

本書は、本記載内容で無料修理させていただく事をお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、お買上げの販売店(工事店)にご依頼いただき、出張修理に際して本書をご提示ください。お買上げ(お取付け)年月日、販売店(工事店)名などの記入もれがありますと無効となります。必ずご確認ください、記入のない場合はお買上げ(お取付け)の販売店(工事店)にお申し出ください。  
 本書は再発行いたしません。大切に保管してください。






品番	EY10/EY50	
製造番号		
保証期間	対象部品	期間 (お取付け日から)
	本体	2カ年
お買上げ日 (お取付け日)	年 月 日	
お客様	お名前 様	
	ご住所	
	電話	( )
販売店 工事店	店名 住所	
	電話	( )

見 本

## 安全上のご注意



- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害・物損）に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様は説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。

### 用語および記号の説明

- 注意** …………… 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」
-  …………… 「注意しなさい！」（上記の「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。）
-  …………… 「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）
-  …………… 「分解してはいけません！」
-  …………… 「バスルームやシャワールームなどの水場で使用してはいけません！」
-  …………… 「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

### 〈施工上の注意事項〉

#### 注意

-  浴室や屋外など、湿気やほこりの多い場所には設置しないでください。故障の原因となります。
-  凍結が予想される地域には、取付けしないでください。故障の原因となります。

〈施工上の注意事項〉

**⚠ 注意**



他のセンサー感知式電子機器との組み合わせの際、センサーどうしが感知し合わないよう、それぞれ離して施工してください。  
誤作動の原因となります。



ステンレス製や鏡面の洗面器には取付けないでください。  
誤作動の原因となります。

〈使用上の注意事項〉

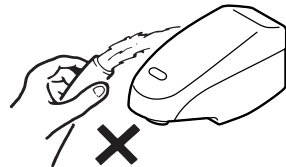
**⚠ 注意**



修理業者以外の人は絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。  
発火したり、異常作動してケガをすることがあります。



水につけたり、水をかけないでください。  
故障の原因となります。



乗ったり強い衝撃を加えないでください。  
故障や事故の原因となります。



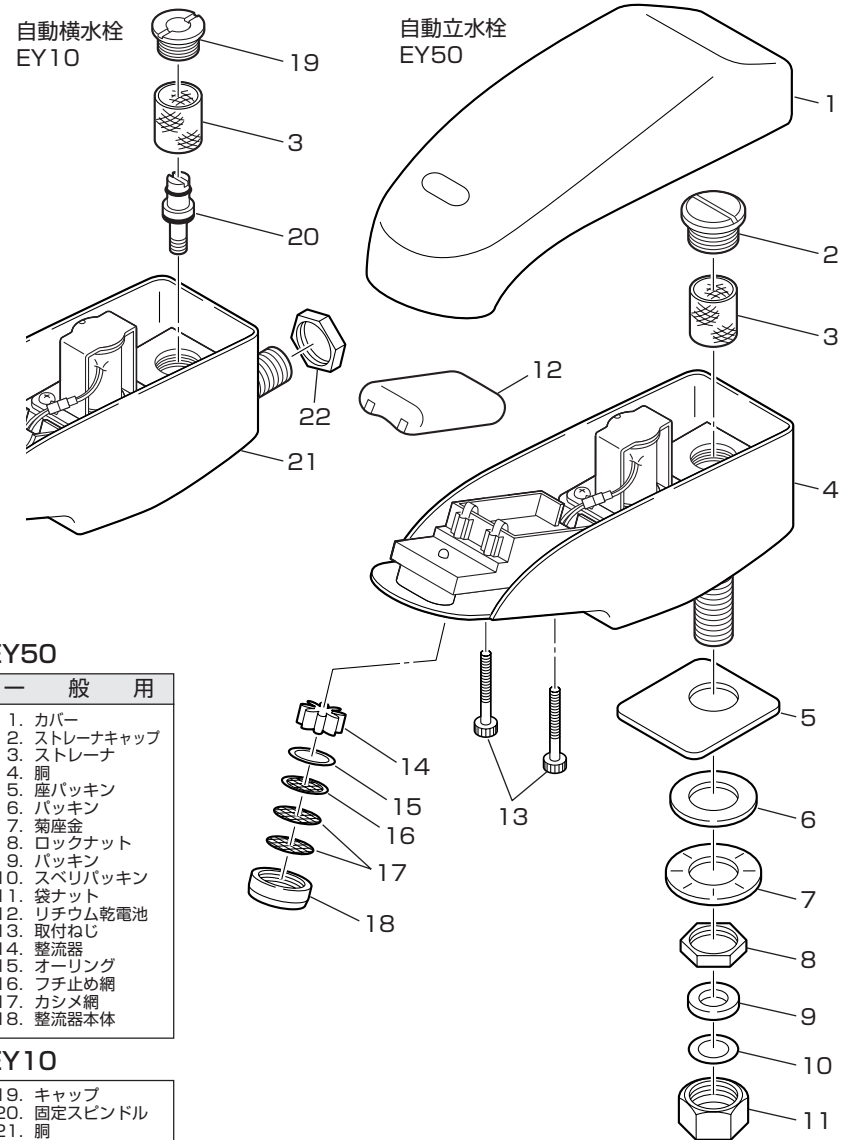
洗面器の中に障害物を置かないでください。  
誤作動の原因となります。



漏水した場合の処置：漏水した場合は元栓、または止水栓を閉めてください。  
ポンプをお使いの場合は、ポンプを止めてください。  
そして専門の業者に修理を依頼してください。

**分解図**

器具の構造を表したイラストです。構造をご理解いただくのにご使用ください。



**EY50**

- | 一般用 |           |
|-----|-----------|
| 1.  | カバー       |
| 2.  | ストレーナキャップ |
| 3.  | ストレーナ     |
| 4.  | 胴         |
| 5.  | 座パッキン     |
| 6.  | パッキン      |
| 7.  | 菊座金       |
| 8.  | ロックナット    |
| 9.  | パッキン      |
| 10. | スベリパッキン   |
| 11. | 袋ナット      |
| 12. | リチウム乾電池   |
| 13. | 取付ねじ      |
| 14. | 整流器       |
| 15. | オーリング     |
| 16. | フチ止め網     |
| 17. | カシメ網      |
| 18. | 整流器本体     |

**EY10**

- |     |         |
|-----|---------|
| 19. | キャップ    |
| 20. | 固定スピンドル |
| 21. | 胴       |
| 22. | ロックナット  |

## 故障？ その前に

修理を依頼される前に、下の表に従って点検してください。

	現象	原因	処置など
水が出ない	センサーが反応しない、作動しない。 正常 乾電池をはめ込んだ直後、赤ランプが1~数回点滅します。	乾電池が入っていない。	新しい乾電池を入れる。
		乾電池の+-が違って入っている。	乾電池を正確に入れる。
		センサー感知範囲内の障害物で、センサーが感知したまま。	障害物を取除く。
		センサー感知窓の汚れ。	汚れを取除く。
	センサーは反応するが水が出ない。 水の出が悪い。	止水栓が閉まっている。	止水栓（自動横水栓の場合は流量調節栓）を開ける。
		ストレーナのゴミづまり。	「ストレーナ・吐水口の掃除」参照
水が出ず、赤ランプが点滅している。	10cm以内に障害物がある。	障害物を取除き乾電池を入れ直す。	
	乾電池が消耗している。	新しい乾電池と交換。	
	処置しても直らない時は、乾電池の消耗が考えられます。新しい乾電池と交換します。		
水が止まらない	水が止まらない。	センサー感知範囲内の障害物でセンサーが感知したまま。	障害物を取除く。
		センサー感知窓の汚れ。	汚れを取除く。
		電磁弁のゴミかみ。	ストレーナを掃除した後、繰返し作動させる。

以上の点検を実施されても、不具合がなくなる場合はお手数ですが販売店（工事店）にご依頼ください。

## 施工について

### 梱包明細

- 自動水栓:1
- 付属品(乾電池:1、六角スパナ:1)
- 「使用方法」ラベル:1
- 本書(保証書付):1

### 仕様

形式	EY10 (センサー・電磁バルブ)	EY50 (センサー・電磁バルブ)
電源	カメラ用パック式リチウム乾電池 2CR5×1本	
センサー方式	赤外線反射方式	
感知距離	自動感度調整 約50~120mm	
検知時間(間隔)	0.25秒	
自動吐水時間	使用者の手を1分間連続感知した時	
弁方式	自己保持型電磁弁方式 (パイロット方式パルス通電開閉弁)	
給水圧力	0.05MPa {0.5 kgf/cm <sup>2</sup> } ~ 0.74MPa {7.5 kgf/cm <sup>2</sup> }	
吐水量	0~10 <水圧0.098MPa {1.0 kgf/cm <sup>2</sup> } 時可変>	
使用温度	周囲0~60℃(水温1~60℃水道水)	
給水部接続	取付ねじ G (PF) 1/2	
乾電池寿命	100回/日として約2年 (リチウム乾電池使用)	

### 施工上のご注意

- 配管内の掃除 …………… 取付前に必ず通水し、配管内のゴミを洗い流してください。
- 飲用不可な井戸水は使用しないでください。
- 自動立水栓の場合、取付後の保守点検のために、止水栓(別売)と点検口を設けてください。

## 器具の取付け

### 自動横水栓

- 1 止水栓を閉めてください。
- 2 既設の水栓をはずしてください。
- 3 配管内の掃除をしてください。



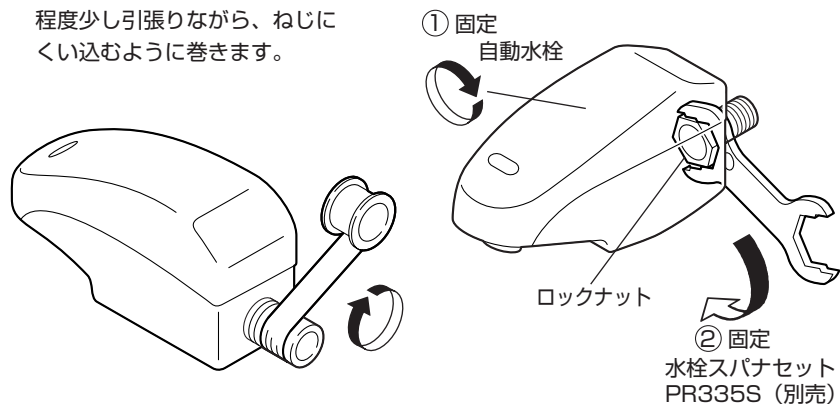
既設の水栓のハンドルを開いて、止水の確認をします。

#### (注) 取付前の注意事項

- 電源部が水にぬれたり、汚れ、傷がつかないように注意してください。
- あらかじめ洗面器の内部をきれいに拭いてください。
- 本製品のセンサーが正確に洗面器などを感知できるように、極端に斜めに向けて取付けないでください。

- 4 自動水栓の取付ねじにシーลテープを巻き、取付けてください。

ねじに向かって右向きに、5回程度少し引張りながら、ねじにくい込むように巻きます。



点検……………作動および各接合部の水もれ点検は乾電池装着後に行います。  
(参照：P8電池の装着と取替方法)

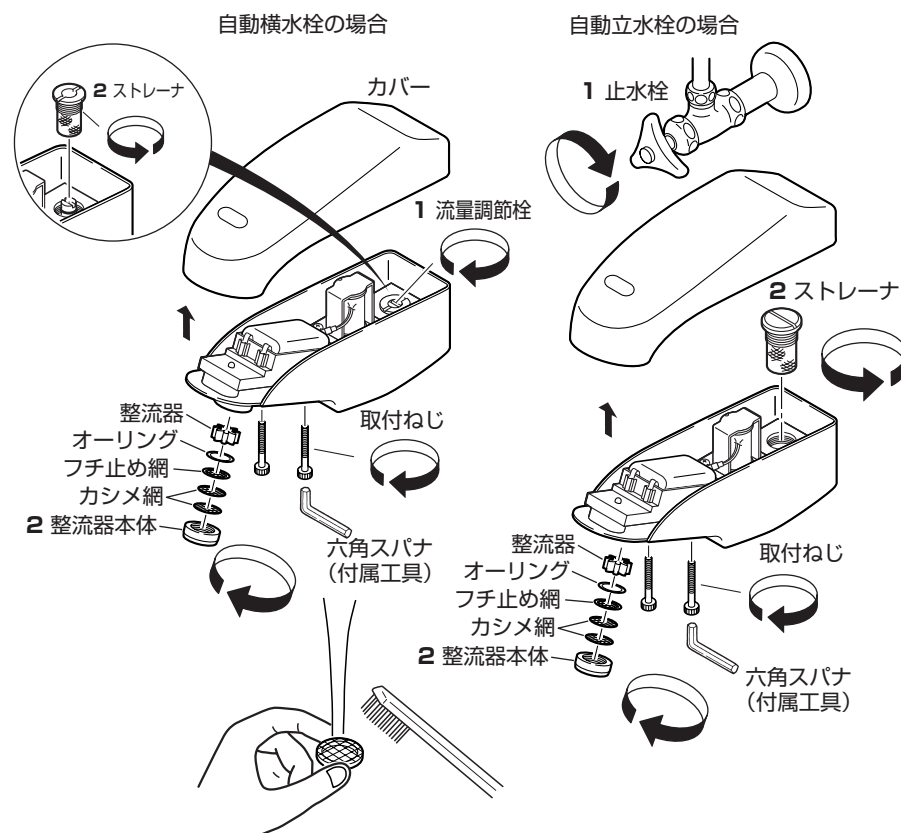
## ストレーナ・吐水口の掃除

近所で水道工事があったり、長時間使用し水の出が悪くなった時にお調べください。

#### (注) 掃除前の注意事項

- 電源部とコード接続部が水にぬれたり、汚れ、傷がつかないように注意してください。
- あらかじめ洗面器の内部をきれいに拭いてください。

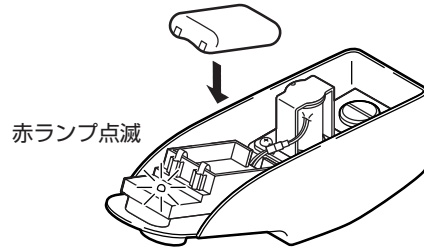
- 1 止水栓（自動横水栓の場合は流量調節栓）を閉め、止水する。
- 2 ストレーナ・整流器本体をはずす。
- 3 ブラシなどで網部分を掃除する。



再使用时 ストレーナの掃除後、止水栓（自動横水栓の場合は流量調節栓）を開け通水し、作動および各接合部の水もれ点検をしてください。

- 2 付属の乾電池または新しい乾電池をはめ込む  
はめ込み直後、作動準備のため赤ランプが1～数回点滅します。

乾電池(市販)・・・カメラ用パック式リチウム乾電池2CR5(1本)



- (注)
- 乾電池の方向に注意してください。
  - 洗面器に障害物を置いたままで、乾電池を入れないでください。

- (注)
- センサー感知窓を指などでふさいだ状態で乾電池を入れないでください。赤ランプが点滅したままで、センサーが作動しません。一度、乾電池を抜き、30秒位経過してから乾電池を入れなおしてください。
  - 古い乾電池の取替えの場合、古い乾電池を抜いて30程経過してから新しい乾電池をはめ込んでください。赤ランプが点滅したままで、センサーが作動しません。

点検……………乾電池の装着後や取替後、止水栓（自動横水栓の場合は流量調節栓）を開け  
通水し、作動点検をしてください。

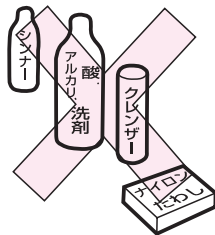
## お手入れ

- メッキ部分（金属製部品）  
やわらかい布で拭き、時にはミシン油  
やカーワックスを適量にしみこませた  
布で拭いてください。
- 樹脂部分（プラスチック製部品）  
やわらかい布で水拭きをしてください。

## ⚠ 注意

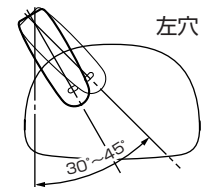
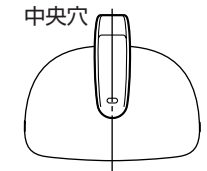
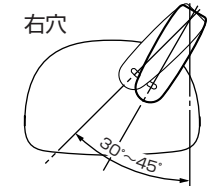
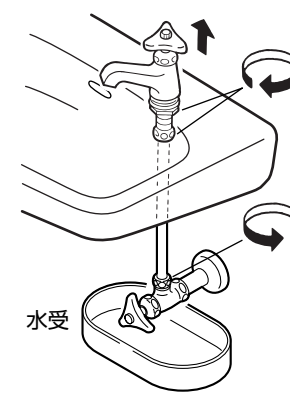
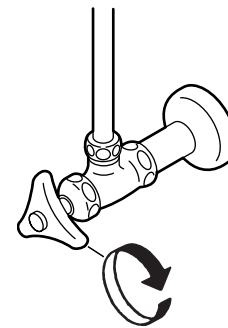
次のものは使用しないでください。変色や傷みのおそれがあります。

- 酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類  
※特に酸性洗剤はメッキを侵します。
- ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコール  
などの溶剤や油類
- クレンザーなどの粒子の粗い洗剤
- ナイロンたわしなど



## 自動立水栓

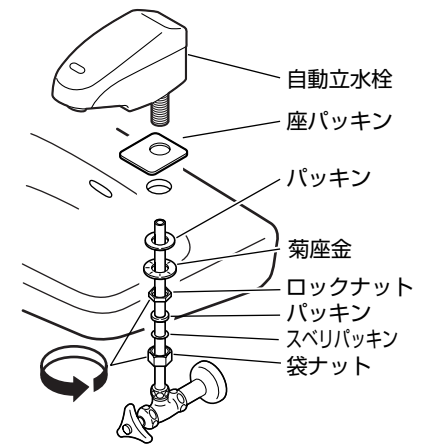
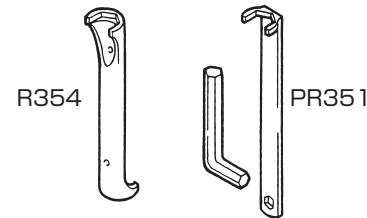
- 1 止水栓のハンドルを右にまわし、止水してください。
- 2 既設の水栓・給水管をはずしてください。
- 3 自動立水栓の取付角度を確認してください。



- (注) 取付前の注意事項
- 電源部が水にぬれたり、汚れ、傷つかないように注意してください。
  - あらかじめ洗面器の内部をきれいに拭いてください。
  - 本製品のセンサーが正確に洗面器などを感知できるように、極端に斜めに向けて取付けしないでください。

- 4 自動立水栓の取付け  
自動立水栓を取付けてください。

工具(別売)  
R 3 5 4 ナット締付工具  
か  
PR351 立水栓取付レンチ

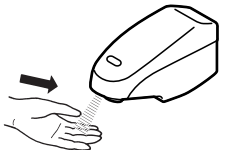
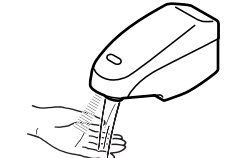



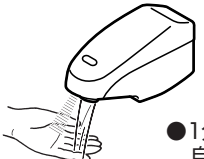

点検……………作動および各接合部の水もれ点検は乾電池装着後に行います。  
(参照：P8電池の装着と取替方法)

## ご使用について

### 作動のしくみ



この自動水栓は自動感度調整機構を採用していますので、乾電池を入れた瞬間に下方洗面器までの距離を測定し、最適感度に合わせます。

1 感知		水栓内のセンサーが吐水口下の手を0.25秒間隔で感知します。
2 吐水		手を感知した回路から、感知信号が駆動部へ送られ電磁弁が開き水が出ます。
3 止水		感知しなくなって1秒後に自動止水します。

	吐水	止水
自動止水機能		
	●1分間連続感知すると自動的に止水します。	

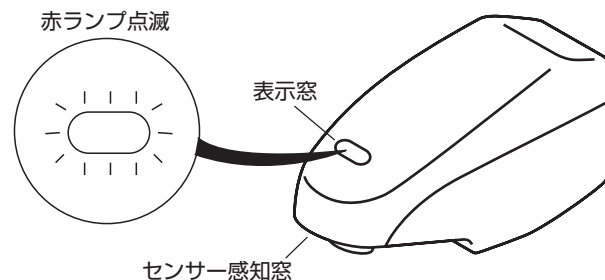
### 使用方法

#### 自動吐水・自動止水

手を差し出すと自動吐水し、離すと自動止水します。		
--------------------------	---	--

## 電池の装着と取替方法

- 電池の装着  
器具の取付完了後、乾電池を装着してください。(参照：P5器具の取付け)
- 電池の取替え  
乾電池が消耗すると、表示窓の赤ランプが3秒間隔で点滅を繰り返します。点滅開始後、約1000回あるいは10日間程度は使用可能ですが、早めに新しい乾電池と取替えてください。

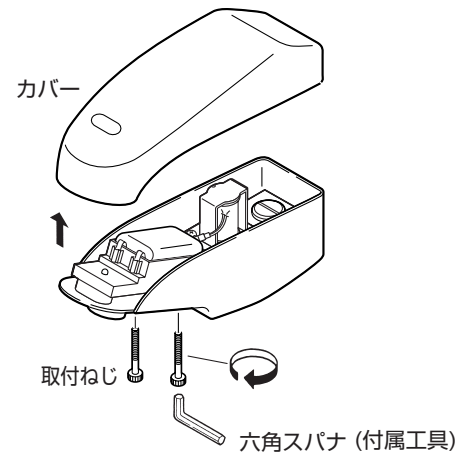


乾電池(市販)・・・カメラ用バック式リチウム乾電池2CR5 (1本)

#### (注) 装着、取替前の注意事項

- 電源部が水にぬれたり、汚れ、傷がつかないように注意してください。
- あらかじめ洗面器の内部をきれいに拭いてください。  
汚れた状態で乾電池を入れると誤作動する事があります。

#### 1 カバーをはずす。



- (注) ●カバーの取付ねじが排水口に落ちないように、ゴム栓あるいは布などでふさいでください。
- 本器具が作動して、作業がやりにくい場合、止水栓(自動横水栓の場合は流量調節栓)を閉めてください。